

4月1日から

# 市役所の組織が一部変わります

新たな行政需要に対応し、効果的な行政運営や市民サービスの向上を図るため、4月1日付けで機構改革を実施し、市役所の組織の一部を次のとおり変更します。  
問い合わせ＝総務課庶務担当（☎内線 533）

## 01 デジタル化の推進

総務部に「DX推進室」を新設し、行政のデジタル化と行政運営の効率化を目指します。  
※DX = Digital transformation

デジタルトランスフォーメーション

## 02 経済対策の推進

新型コロナウイルス感染拡大が長期化する中、コロナ禍での経済対策を推進するため、産業経済部商工振興課内に「新型コロナウイルス経済対策室」を設置し、対策に取り組みます。

## 03 市史編さんの準備

教育委員会生涯学習課文化振興係を市長部局へ移管し、スポーツ振興課と統合して「スポーツ・文化振興課」を新設します。課内に「市史編さん準備室」を設置し、市制施行100周年を機に、市史編さんの具体的な検討を開始します。

## 04 その他の主要な組織改編

- ・企画課に「公共施設マネジメント推進室」を設置します。
- ・市民生活部に「市民相談情報課」を新設します。「広聴・相談担当」と「情報公開担当」を設置し、市民生活の様々な困りごとを相談できる体制を整えます。
- ・林業振興課と農業振興課を統合し「農林振興課」を新設します。豚熱への対策や鳥獣による被害対策に、総合的に取り組みます。

### 新設した課の場所

新館7階  
DX推進室  
スポーツ・文化振興課  
新館3階  
農林振興課  
本館2階  
市民相談情報課

## 広報監を新設します

市では、広報機能の強化を図るため、新たに広報監を設置します。広報監は、本市の魅力発信と活力豊かなまちづくりに向けた助言・指導などを行います。

この広報監には、本市出身で元野村證券株式会社取締役、現在はジョイコンサルティング代表を務める中澤秀夫氏が就任します。

問い合わせ＝魅力発信課 PR 戦略担当（☎内線 507）



# 新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

市では、介護老人保健施設の入所者を対象に、4月19日から接種を開始します。  
75歳以上を対象とした集団接種・個別接種は、4月26日の週から開始する予定です。  
65歳から74歳までの人の接種については、ワクチンの供給状況を見て改めてお知らせします。



## 接種券の発送と、予約受付開始日

発送内容は、接種券、接種案内チラシ、予診票（2枚）、ワクチン説明書です。  
4月23日（金）までには、65歳以上の市民全員に接種券が届く予定です。

### 75歳以上の人

4月12日の週から接種券を発送

↳ 4月19日（月）から、予約受付開始

### 65歳から74歳までの人

4月19日の週から接種券を発送

↳ 予約受付は、ワクチンの供給状況を考慮して調整を行い、決定次第公表します。



## 接種場所と、予約方法

### 集団接種（市が設置する特設会場で行う接種）

場所＝総合福祉センター（新宿三丁目）、新里町保健センター、黒保根町保健センター（新里・黒保根地区は日を限定して実施）

↓ 予約は

電話で、桐生市予約受付センターへ

### 個別接種（各保険医療機関において行う接種）

場所＝50以上の保険医療機関  
※対象保険医療機関は、接種券に同封のちらしに記載するほか、市ホームページに掲載します。

↓ 予約は

電話で、各保険医療機関へ



## 接種後の副反応について

接種すると、インフルエンザの予防接種などと同様に、接種後に接種箇所の痛みや発熱などの反応が出る場合があります。また、アナフィラキシーなどの重い副反応については、症例報告ごとに厚生労働省のホームページ（<https://www.mhlw.go.jp/index.html>）にて情報が公開されています。

※副反応への対応のため、接種後に適切な待機時間を設けたり、応急対処用の治療薬整備や、救急との連携をとったりします。そのため、1日に接種できる人数が制限されることもありますが、ワクチンの供給に合わせ、皆さんが接種を受けられるよう適切な体制づくりに努めますので、ご協力をお願いします。

## 各種相談窓口

### 接種予約・接種券に関する問い合わせ

桐生市予約受付センター（コールセンター）

☎ 44 - 8212

（月～金曜日、午前9時～午後5時（祝日除く））

### 副反応や後遺症など専門的な問い合わせ

ぐんまコロナワクチンダイヤル

☎ 0570 - 783 - 910

（全日24時間）